

# 群馬県景気動向指数 (令和元年10-12月期)

## 1. 基調判断

10-12月期の景気動向指数は、下方への局面変化を示している。

## 2. 結果と特徴

C I	先行指数	10月：91.2 11月：94.2 12月：96.7 ----- 3か月連続で上昇した。
	一致指数	10月：96.2 11月：99.3 12月：99.0 ----- 11月は上昇したが、下降が続いている。
D I	先行指数	10月：66.7% 11月：66.7% 12月：66.7% ----- 3か月連続で50%を上回った。
	一致指数	10月：14.3% 11月：28.6% 12月：14.3% ----- 3か月連続で50%を下回った。

※採用指標に改訂があった場合や、季節調整替え等を実施した場合、過去に遡って数値が改訂されることがあります。

## 3. 事業の概要

【目的】景気変動の大きさや方向性を把握する。

【作成方法】

- ・景気に敏感かつ重要な指標を系列（先行、一致、遅行）ごとに複数選定し、各系列のC I及びD Iを算定する。（採用指標は公表資料9頁参照）
- ・C Iは、景気変動の大きさや勢いをとらえるものである。各系列を構成する指標の前月からの変化率を合成することにより算定する。
- ・D Iは、景気変動の方向性や、各経済部門への波及度合いをとらえるものである。各系列を構成する指標のうち、3か月前と比較して改善している指標の割合（％）として算出する。50%を上回るか下回るかによって、景気が上向きか下向きかの判断を行う。
- ・景気変動の観察に当たっては、C IとD Iを相互補完的に利用する。

《基調判断の経過》

平成30年 10-12月期 景気動向指数は、基調としては改善しているものの、先行きに弱さが見られることを示している。 《据え置き》

平成31年／令和元年  
1-3月期 景気動向指数は、足踏みを示している。 《下方修正》

4-6月期 景気動向指数は、足踏みを示している。 《据え置き》

7-9月期 景気動向指数は、先行きに弱さが見られるものの、足踏みを示している。 《据え置き》

10-12月期 景気動向指数は、下方への局面変化を示している。 《下方修正》

## 4. 次回公表予定

令和2年4月20日（月）予定（令和2年1月分）